温風式乾燥機

機種名　ＱＤＡ－Ｌ７Ｔ

取扱説明書

●この「取扱説明書」をよくお読みの上、
正しくお使いください。お読みになった後は、
いつでも取り出せる所に大切に保管して下さい。
●この製品を使用できるのは日本国内のみで、
国外では使用できません。

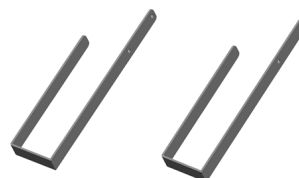
This appliance is designed for domestic use
in Japan only and cannot be used in any other
country.

※仕様変更により写真と異なる場合があります

もくじ　ページ

梱包内容

１． 梱包を開けたら、組立前に内容物を確認してください。

本体梱包

スタンド梱包

二又ホース梱包

バルーン梱包（２枚）

パオ梱包（オプション品）

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

● **この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。**

⚠ 警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
⚠ 注意：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容

● **本文中の絵表示の意味です。**

⃠ は、してはいけない「**禁止**」の内容です。	**一般的な禁止** **水ぬれ禁止**	**分解禁止** **接触禁止**	**ぬれ手禁止** **水場使用禁止**
● は、必ず実行していただく「**強制**」の内容です。	**必ず行う**		**さし込みプラグを抜く**

警　告

3相交流200V以外では使用しない

● 火災・感電の原因となります。

設置は取引先に依頼する

●不完全な設置は、転倒・感電・火災・やけどの原因になります。

本体フィルターを交換する前は、必ず電源プラグを抜く

● 感電やけがをすることがあります。

コードが傷んだときは使用しない

コードが変形･変色･損傷している、
コードの一部がいつもより熱い、
コードを動かすと通電したり、しなかったりするときは使用しない。

● **火災・感電の原因になります。**

分解や修理をしない

改造しない。また、修理技術者以外の人は、分解や修理をしない。

● **火災・感電・けがの原因となります。**
修理は設置した取引先にご相談ください

屋外など水のかかる場所に設置しない

● 漏電・感電の原因になります。

コードを乱暴に扱わない

コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったりしない。
また、重い物をのせたり、挟み込んだりしない。

● コードが破損し、火災・感電の原因となります。

危険物を置かない

本体の近くにスプレー缶や危険物を置いて使用しない。

● 熱でスプレー缶内の圧力が上がり、爆発や火災の原因となります。

人のいないところで使用しない

● 過熱して火災になる恐れが有ります。

異物を入れない

本体の穴やすき間にピンや針金などを入れない。

● 感電や異常動作してけがをすることがあります。

ぬれた手でさし込みプラグを抜きさししない

● 感電やけがをすることがあります。

注　意

お手入れは本体がさめてから

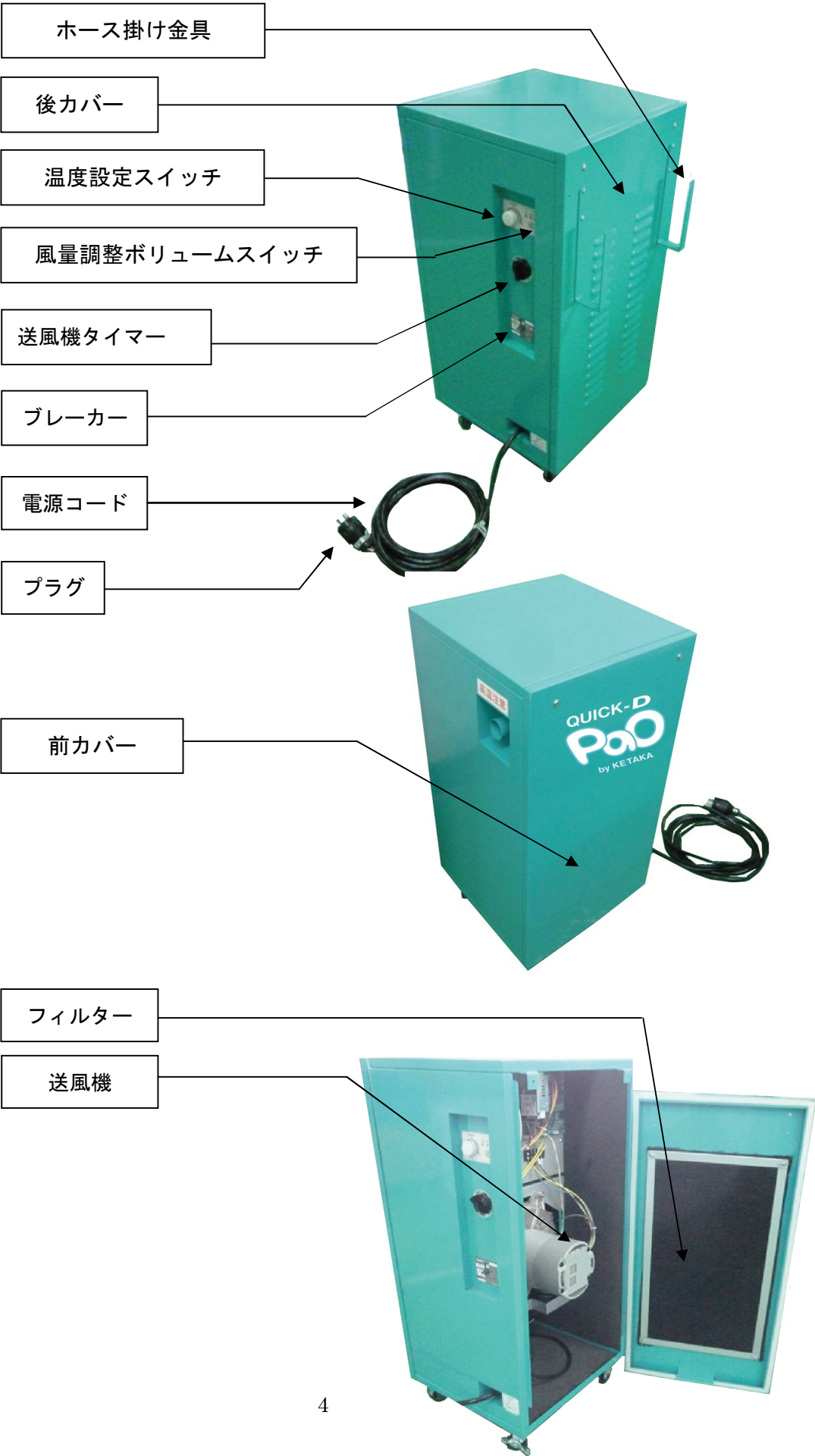
● 感電ややけどの原因となります。

高温部に触れない

使用中や使用後しばらくは本体上部・前面などの高温部に触れない

● やけどの原因となります。

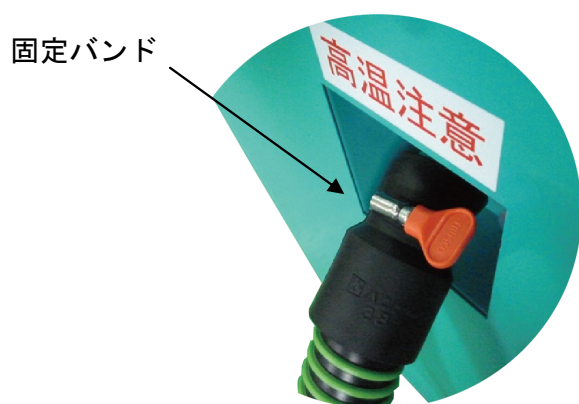
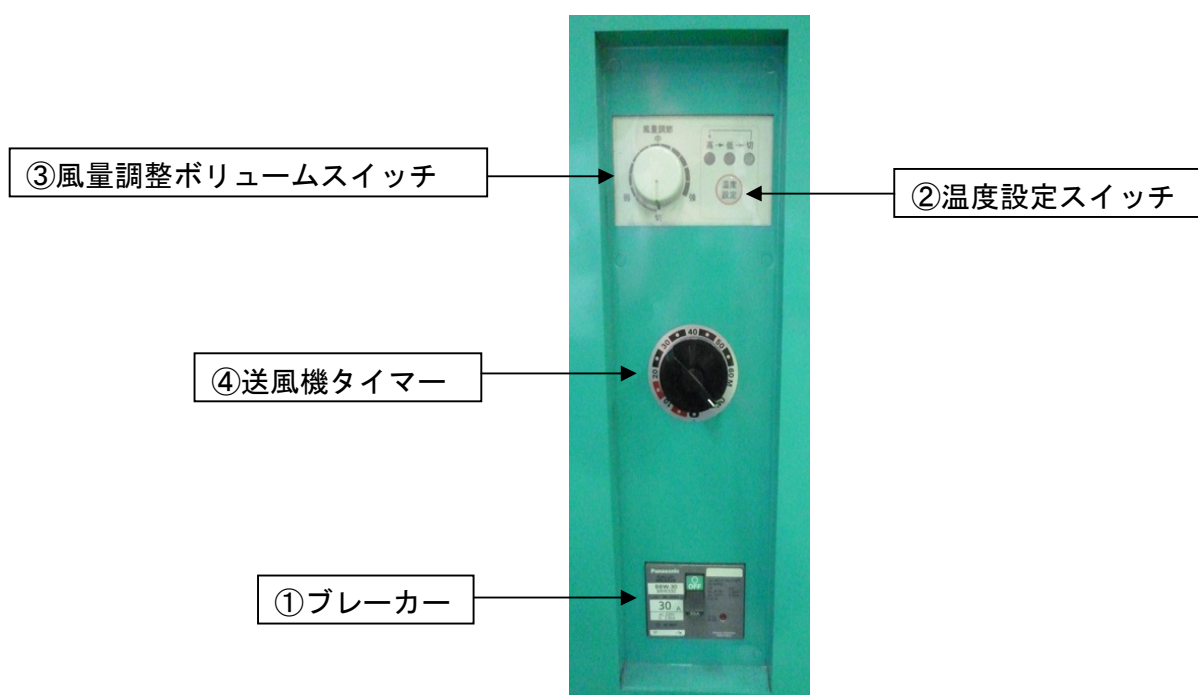
各部のなまえ

ホース掛け金具
後カバー
温度設定スイッチ
風量調整ボリュームスイッチ
送風機タイマー
ブレーカー
電源コード
プラグ
前カバー
QUICK-D
PaO
by KETAKA
フィルター
送風機

付属品組立方法

1 後カバーにホース掛け金具 を取付ける。

※トラスＭ４×６を４個使用

2 本体とホース を接続する。

※ホース接続後、固定バンドをしっかり締め付けてホースを固定してください

本体運転使用方法

1 ブレーカー を入れる。

差し込みプラグを電源コンセントに差し込み、本体の①ブレーカーを入れる。
＊この状態でブレーカー横の操作部の「切」ＬＥＤ(緑)が点灯しているのを確認して下さい

2 温度設定スイッチ で温風温度を設定する。

温度設定スイッチ②を押すと「高」→「低」→｢切｣とＬＥＤが順番に変わります。
「高」「低」の状態でヒーターが通電して所定の温度(１３頁参照)でコントロールします。

3 風量調節ボリュームスイッチ で風量を調整する。

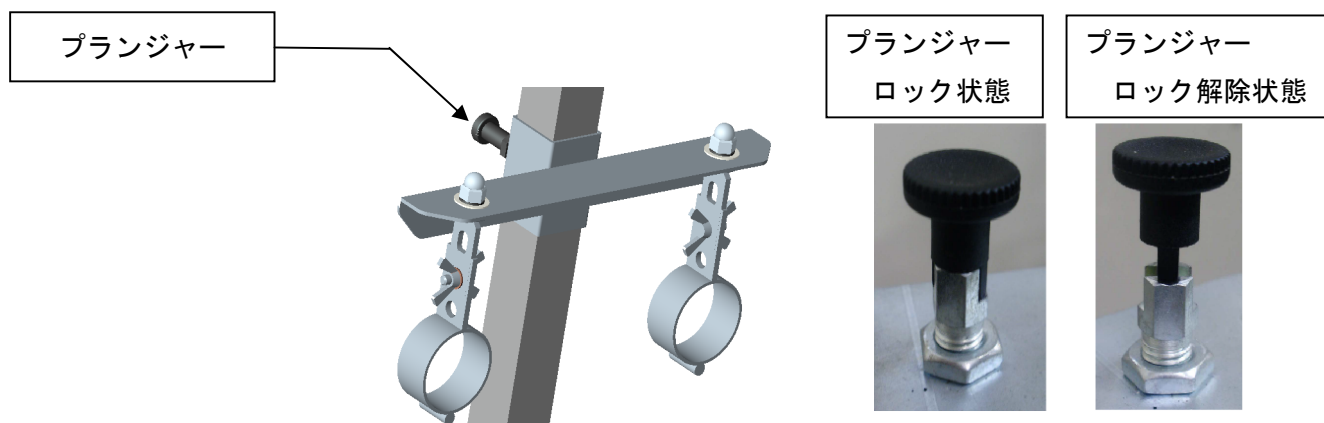
風量調整ボリュームスイッチ③を回すことで風量を調整できます。

4 送風機タイマー で通電時間を設定する。

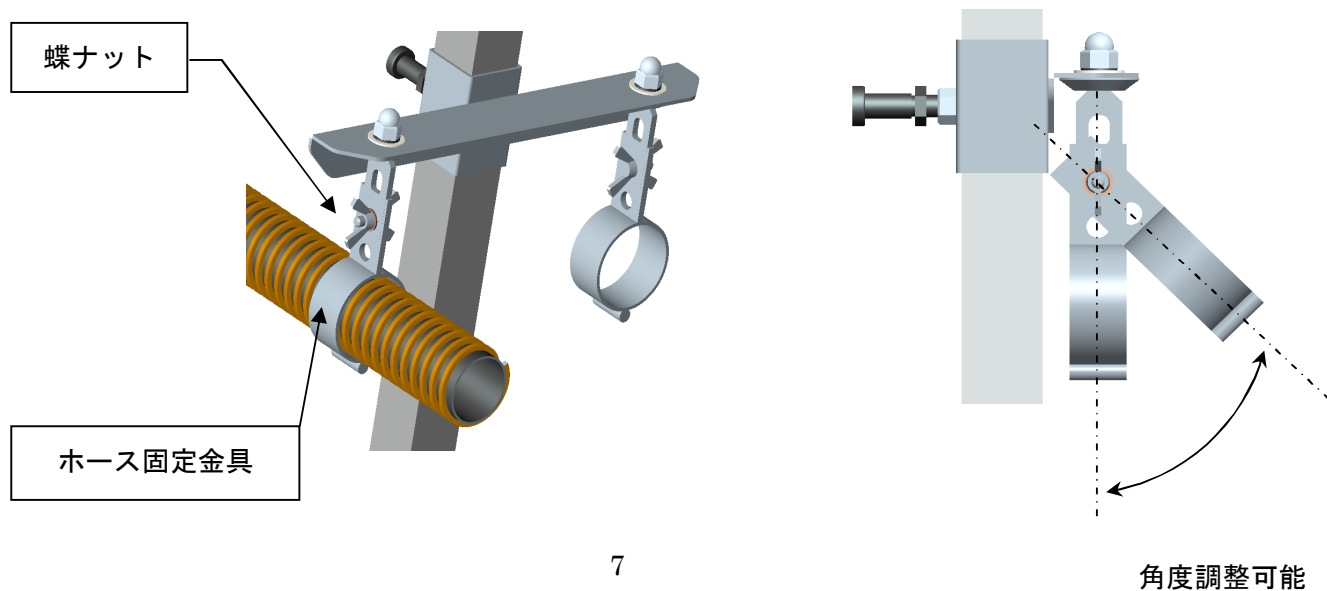
送風機タイマー④を回すことで連続運転、もしくは６０分までのタイマーを設定できます。

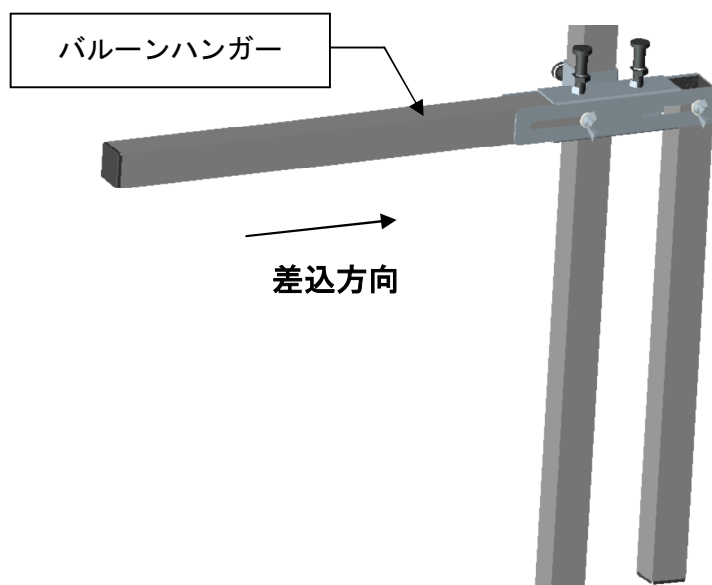
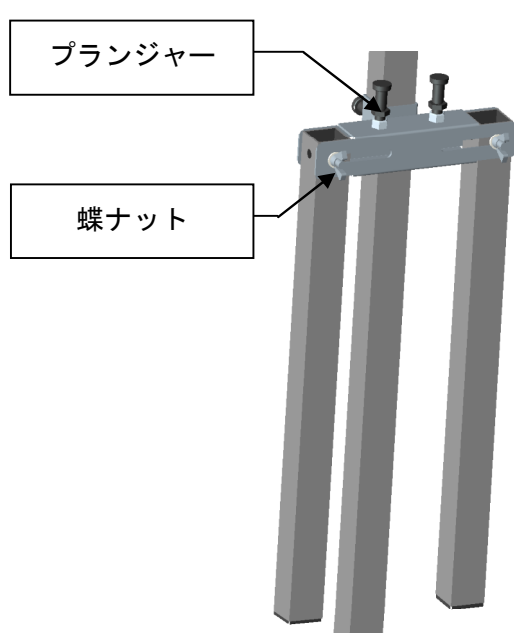
スタンド使用方法

1 ホースバンガー の高さ調整をする。

１．プランジャーを引張り、ロックを解除します。
　（引張ることにより支柱の穴からプランジャー先端が外れます）
２．高さの調節を行い、プランジャー先端を支柱の穴にはめて固定します。
　（カチッとはまった音がしたことを確認して、固定されていることを確認する。）

2 ホース固定金具 にホースを取付ける。

１．蝶ナットを緩め、ホースを挿入します。
２．ホース固定金具の角度を調整し、蝶ナットを締め付けて固定します。

角度調整可能

3 バルーンハンガー を組み立てる。

1．蝶ナットを緩め、プランジャーを引張りロックを解除します。
（プランジャーを引張ることによりプランジャー先端が支柱の穴から外れます）
2．バルーンハンガーを水平にして内側に差し込み、プランジャー先端を支柱の穴にはめて固定します。
（カチッとはまった音がしたことを確認して、固定されていることを確認する。）
3．もう片方も同様に組み立てます。

バルーンハンガーを使わない時

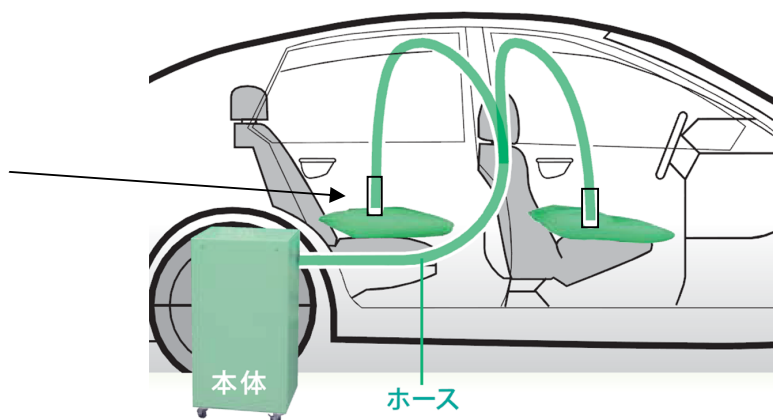
バルーンハンガーを使う時

バルーンを使用しての洗浄シートの乾燥方法

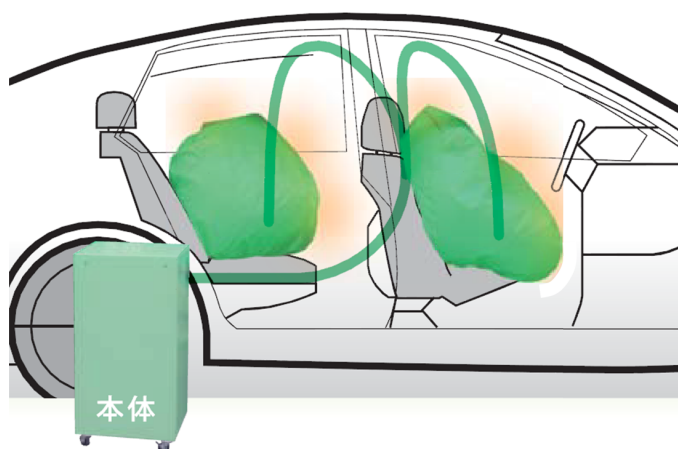
1 バルーン の設置

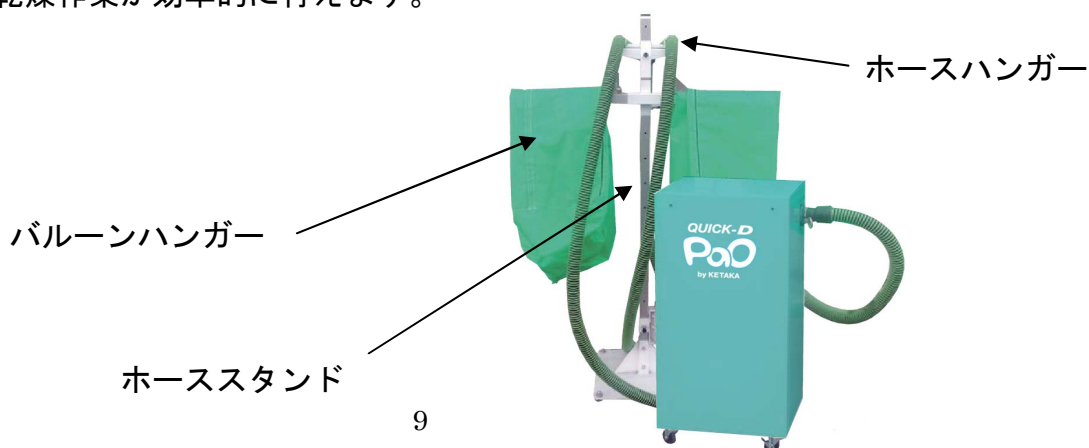
洗浄したシートの上に乾燥用バルーンを広げて前後シートのバルーンに温風発生器側ドア窓より送風ホースを取り込みバルーンの接続口に挿入し、マジックテープできつく固定します。ドアガラスを送風ホースが固定できる程度まで上げてホースを固定します。

※ 強く閉めすぎるとホースが破れたり傷つく恐れが有るため、ホースが軽く固定出来る程度に軽く閉めてください。

ホースを接続口に挿入
マジックテープで固定

2 乾燥 スタート

温風発生器のスイッチを「ＯＮ」にし温風温度、風量設定を行います。
バルーンのふくらみ具合、ホス接続口にねじれ無いか確認ください。

ホーススタンドを利用して車内へのホースの投入長さ高さを調整して下さい。

3 乾燥 終了

乾燥が終わったらドアガラスを下げ、バルーンを取出します。バルーンハンガーを利用すると次の乾燥作業が効率的に行えます。

パオを使用しての洗浄シートの乾燥方法

1 パオ を設置して洗浄したシートを乾燥台に載せる。

①シート乾燥用パオを作業台の上に設置します
②パオの下部ファスナーを開いて中央に洗浄したシートを載せます。
（シートはパオの送風ノズルの方向を向けて設置します）
③シートの設置が終わったらパオをかぶせファスナーを閉めます

開放ファスナー

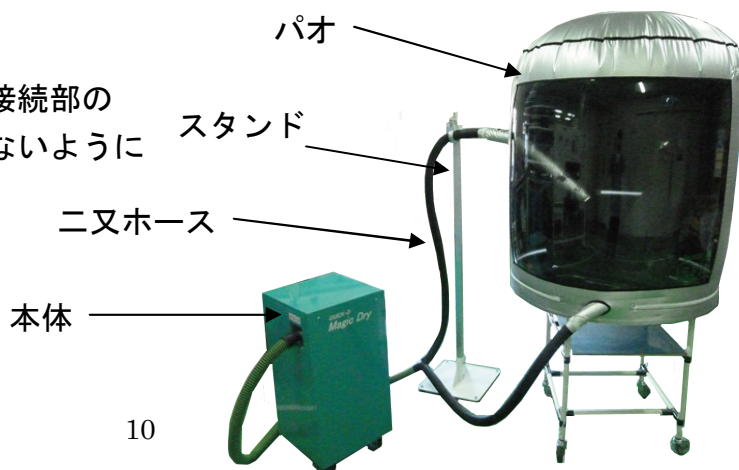
2 二又ホース の接続

①二又ホースをパオのホース接続口に挿入し
　マジックテープでホースをしっかりと止めます。
　ホース接続口は正面と側面下部（覗きマドの下）
　に有ります。
②正面のホース接続口部はホーススタンドを使用して
　パオ接続口に接続します。

ホース接続口

3 乾燥 の開始

①温風発生器のスイッチを入れてパオへの
　送風をスタートします。

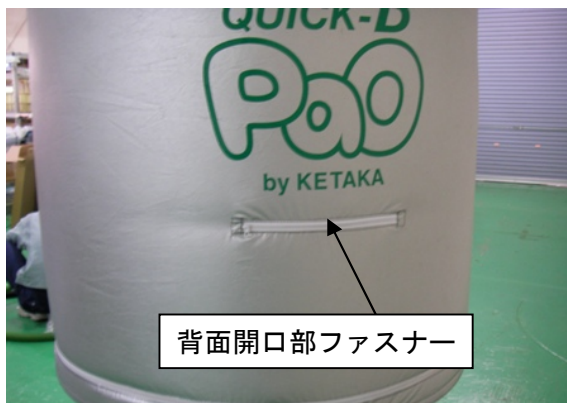
②パオがふくらがったらホース接続部の
　接続を再確認しホースが抜けないように
　固定します。

③乾燥効率を良くするため正面吹出しノズルがシートの座席と背もたれの合わせ部に送風するように、ホーススタンドの高さ、位置などを変えて吹出し方向をセットします。

※本体の温風温度、風量は乾燥状態などに合わせて調整ください。

④乾燥性を良くするためバルーン上部と下部のファスナーを開きます。
ファスナーの開口幅は乾燥状態、バルーンの張り具合を見ながら調整して下さい。

※閉め切ったままだと湿った空気が逃げないため乾燥効率が悪くなります。

4 乾燥状態の確認

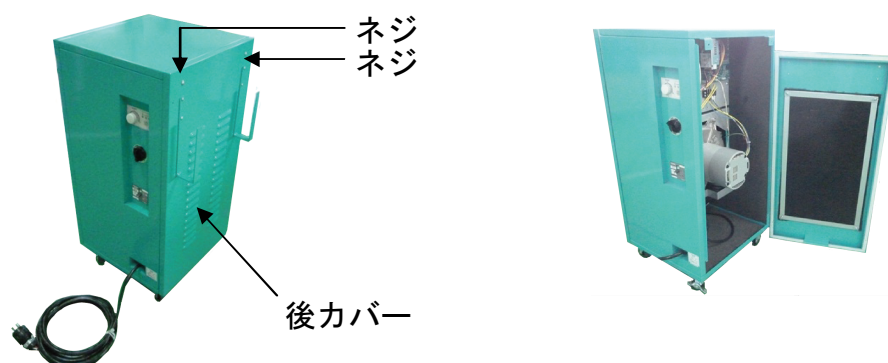
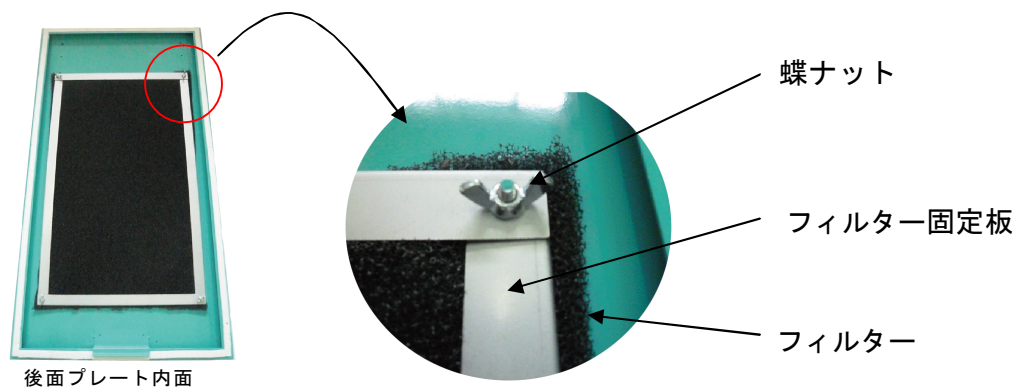
乾燥確認口のファスナーを開いて腕を入れシートの乾燥状態を確認します。

乾燥が終わったら温風発生器のスイッチを切り、バルーンを開いてシートを取出します。

フィルターお手入れの仕方と交換方法

1 フィルター お手入れの仕方と交換方法

１．さし込みプラグを抜きます。

感電やけがをすることがありますので必ず行ってください。

２．後カバーを取り外します。
（ネジを２本外し、後カバーを持ち上げると外れます）

３．後カバー内面の蝶ナットを４箇所外し、フィルター固定板を取り外します

４．フィルターを取り出し、表面に付着したほこりやゴミは、掃除機で吸いとるか
軽く手でたたいて取ります。汚れがひどい場合は水で軽く押洗いをし、水をよく
きってから日かげで干します。

※　洗剤を使用しないでください。

※　汚れが落ちない場合はお買い上げの販売店で新しい本体フィルターをお買い求めください。

５．フィルターの手入れが終わったら、フィルター・フィルター固定板を
取り付け直して蝶ナットを２本締めます。

故障かな？と思ったら

⚠ 警　告

ご自身での改造、分解、修理はしないで下さい

・　使用中に普段と異なった状態になったり、不具合が生じた時は、修理を依頼される前に次のことをお確かめください。

・　それでも直らないときは、直ちに使用を中止してご購入先（販売店）に連絡してください。

症　　状	確認してください	処　　置	参照内容
通電しない。 （操作部のＬＥＤが全て消えている。）	電源元（コンセント側）のブレーカーは「ＯＮ」になっていますか。	ブレーカーを「ＯＮ」して下さい。	操作説明 （６頁）
	差し込みプラグに電源コンセントが差し込まれていますか。	差し込みプラグを電源コンセントを差し込んで下さい。	
送風しない。	本体にホースは接続されていますか。	本体にホースを接続して下さい。	操作説明 （５頁）
	風量調整ボリュームがＯＦＦになっていませんか。	風量調整ボリュームを回して風量を調整して下さい。	

操作部の異常表示

操作部の異常表示が出た場合は表示内容を確認してからブレーカーをＯＦＦにして下さい。（御連絡時は操作部表示内容を伝えて下さい。）

操作部表示　（温度設定部）	処　置
[高][低][切]LED 点滅	お買い上げの販売店に御連絡ください。
[高][低]LED 点滅	

保証とアフターサービス

● 保証期間中は保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、保証書をご提示下さい。
保証期間：お買い上げ日から本体１年間

● 保障期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により有償修理させていただきます。
＊修理内容は次の内容で構成されています。
技術料　診断・修理・調整・点検などの費用
部品代　部品および補助材料代
出張料　技術者を派遣する費用

● 消耗品について
付属のバルーンは消耗品になりますので１年以内でも有償となります。
オプションのパオは消耗品になりますので１年以内でも有償となります。

本体仕様

品　　　　番	ＱＤＡ－Ｌ７Ｔ	
電　　　　源	三相交流２００Ｖ　５０-６０Hz 共用	
消　費　電　力	５．０ＫＷ	
吹き出し口温度 （吹き出しノズル無し）	温度設定　高	約９６℃（室温２０℃）（風量設定：最大）
	温度設定　低	約７３℃（室温２０℃）（風量設定：最大）
送風機タイマー	連続　／　６０分	
温度ヒューズ	１５７℃	
本体ユニット寸法	４００mm（幅）×４００mm（奥行）ｘ８２１mm（高さ）	
本体ユニット重量	約４０Ｋｇ	

製造元

気高電機株式会社

本　社：〒680-0216　鳥取県鳥取市気高町宝木 1561-8　TEL 0857-82-0911

問合せ先：お客様窓口　TEL 0857-82-0914（FAX 0857-82-6901）

製品寸法

本体ユニット

スタンド

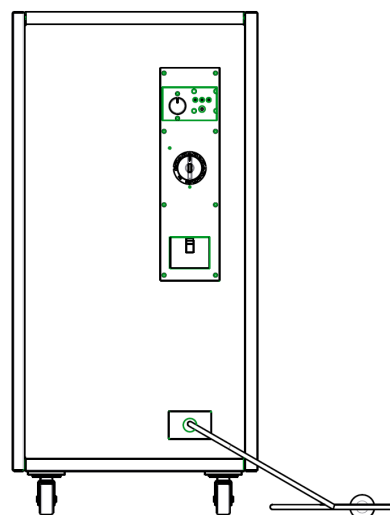
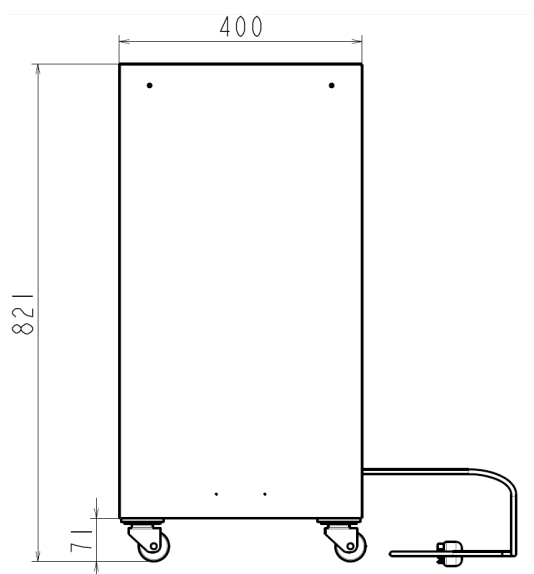
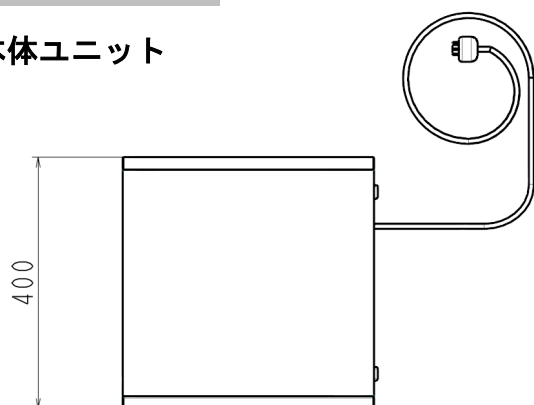
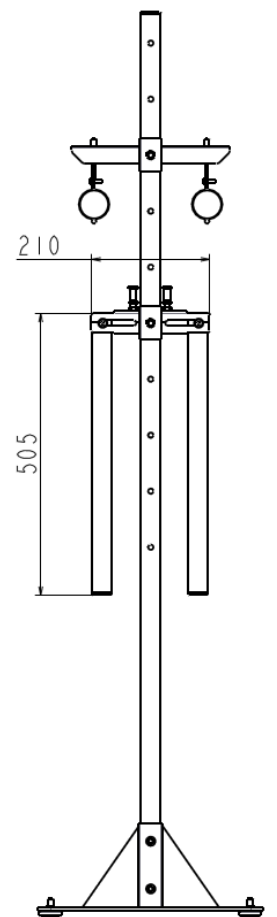
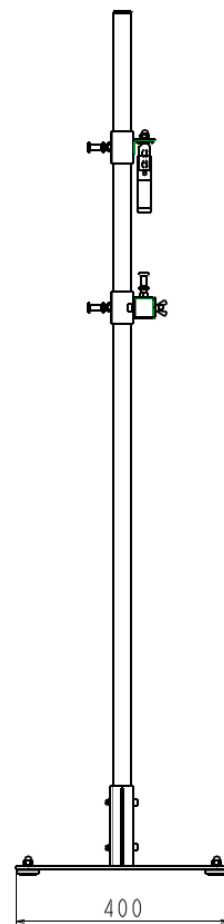
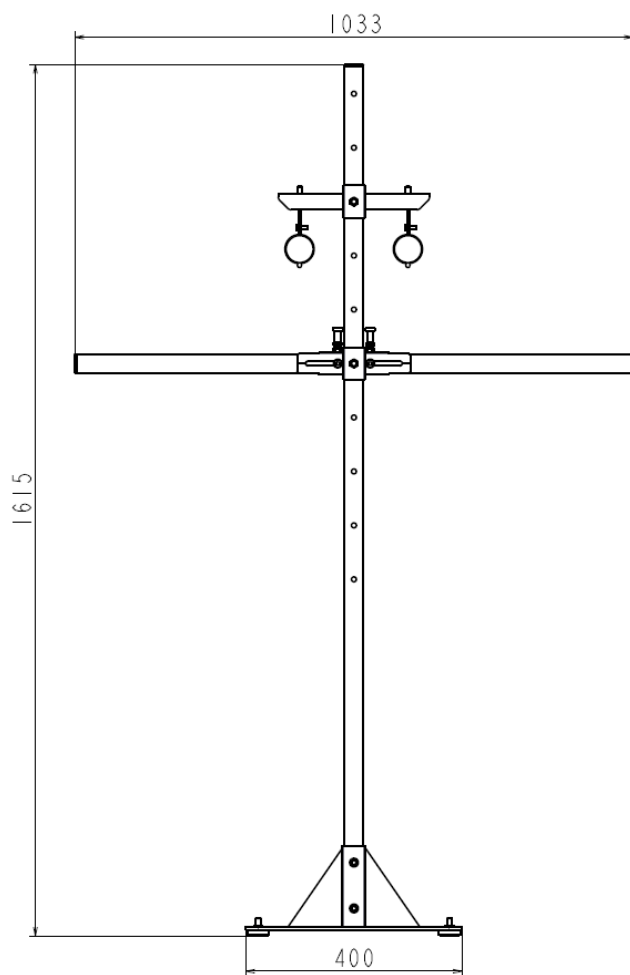
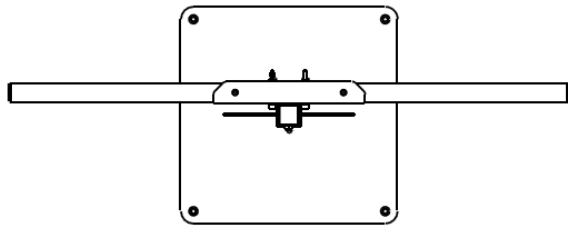
1033

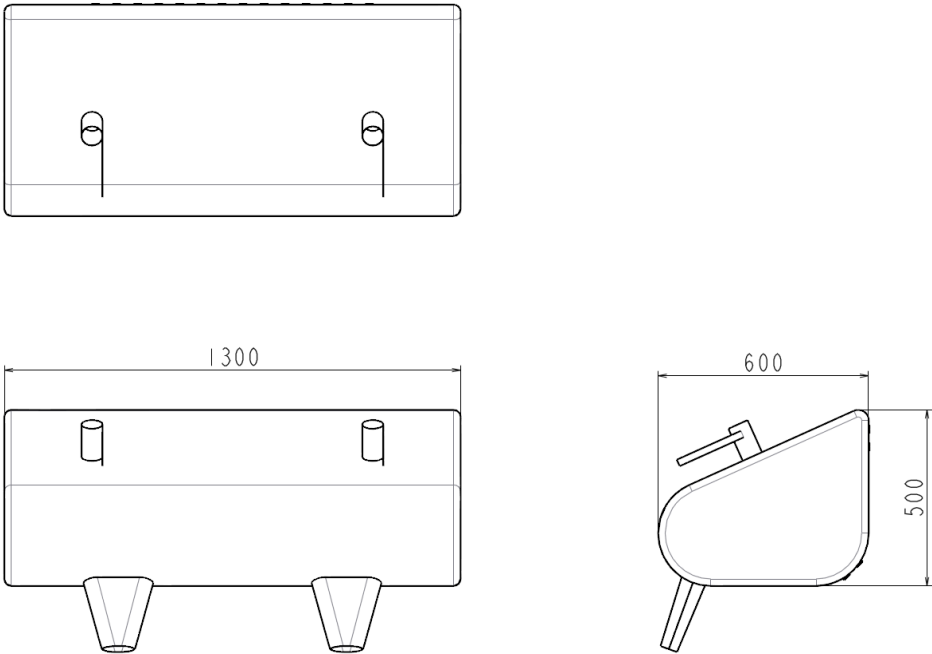
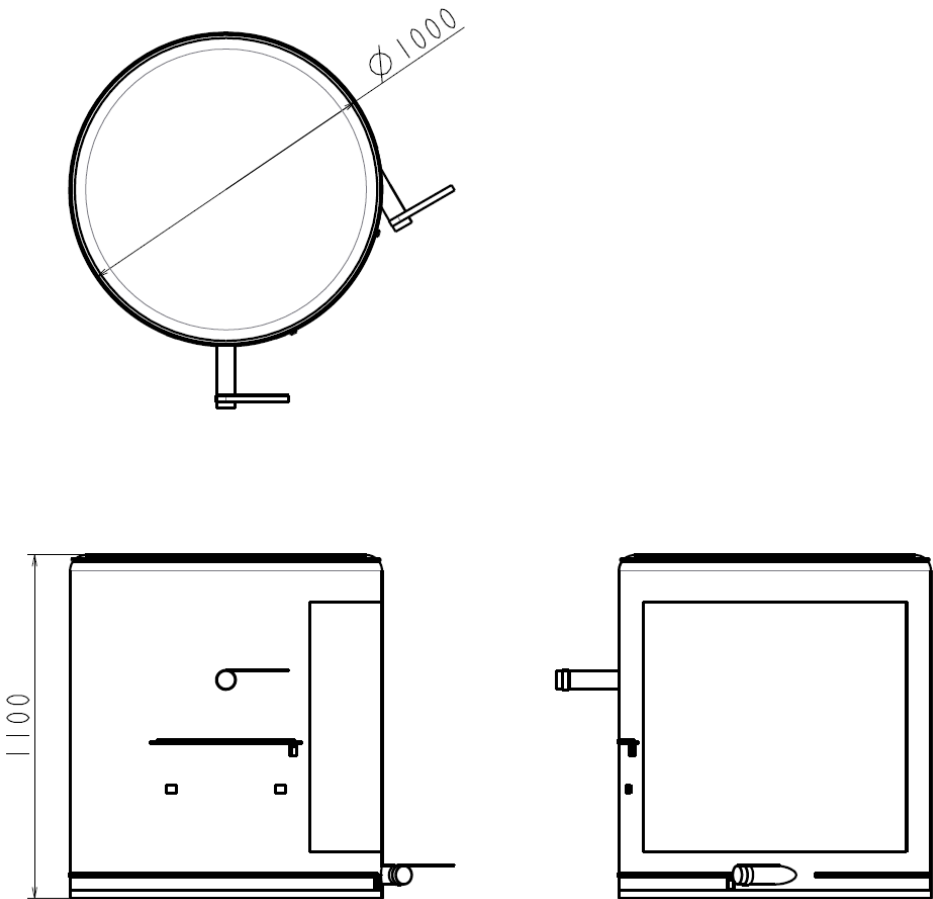
1615

400

400

210

505

※折りたたみ時

ＰａＯバルーン

ＰａＯ　（オプション）

【 保 証 書 】

機種名	ＱＤＡ－Ｌ７Ｔ

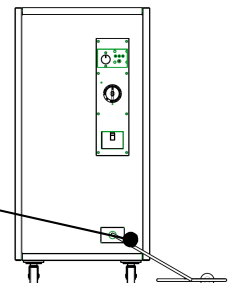
●お客様へ・・・・お手数ですが、ご住所、貴社名、お名前、電話番号、ファックス番号をご記入の上、お買い上げの販売店へお渡しください 。
●販売店様へ・・・販売日、住所、貴社名、ご担当者名、電話番号、ファックス番号をご記入いただき、気高電機株式会社へお渡しください。

お客様	ご住所	〒　－		
	貴社名		お名前	
	電話番号		ファックス	

販売店	販売日	年　月　日	保証期間	販売日から１年間
	ご住所	〒　－		
	貴社名		担当者	
	電話番号		ファックス	

製造番号	

※製造番号は本体ユニット故障の場合のみ記入

製造番号ラベル貼付位置

【 無償修理規定 】

故障の場合は、お買上の販売店へご連絡ください。

●保証書はお客様名、販売日、販売店名、製造番号が記入されていない場合や、字句を書き換えられた場合は、本保証書は無効になります。
必ず記入の有無をご確認ください。（製造番号は本体ユニット故障の場合のみ記入）

●取扱い説明書、貼付ラベルの注意事項に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無償修理をさせていただきます。

●保証期間内でも次の場合は有償修理とさせて頂きます。
１）本書のご提示がない場合
２）取扱説明書の内容を守らなかったために発生した故障および損傷
３）故障および損傷原因が本商品以外による場合
４）販売後、メーカーの指示に基づかない修理・改造等による故障および損傷
５）火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異や、不測の事故等による故障および損傷
６）公害、塩害、ガス害、異常電圧、指定外の電源の使用（電圧、周波数等）などによる故障および損傷
７）販売後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障および損傷

●本証は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
●保証期間中は、保証書の規定に従って無償修理させていただきます。お買上げの販売店へ本証を添えてお申し付けください。
●保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合、お客様のご希望により有償修理させていただきます。
●本保証は、日本国内においてのみ有効です。
●付属のバルーンは消耗品になりますので１年以内でも有償となります。
●オプションのパオは消耗品になりますので１年以内でも有償となります

製造元
気高電機株式会社
本社：〒680-0216　鳥取県鳥取市気高町宝木1561-8　TEL 0857-82-0911
問合せ先：お客様窓口　TEL 0857-82-0914 (FAX 0857-82-6901)